

3月 19日 篠笛の音色がホールに響き渡る
篠笛ソロコンサートを開催



▲篠笛奏者の吉村さん（写真右）とピアノ奏者の鎌野さん（写真左）

篠笛と和太鼓奏者である吉村靖弘さんによる篠笛ソロコンサート「されど咲く」を開催しました。吉村さんはkogakusyu 翔のリーダーとしてこれまでも当町で公演の経験があり、今回は初めてソロとしてピアノの鎌野武馬さんとの共演を果たしました。公演ではオープニングアクトとしてよさこい和楽が会場を盛り上げ、吉村さんの演奏では篠笛の透き通った音色が会場中に響き渡っていました。



3月 20日 大人も子どももジャズの世界へ！
ジャズコンサートを開催



▲ジャズアレンジされた有名曲の数々を演奏したKidswingの皆さん

トランペットやサクソなどの奏者5人によるジャズコンサート「Kidswing レッツゴー・ジャズ・らんど！」を開催しました。公演では「イン・ザ・ムード」や「シング・シング・シング」といったジャズのスタンダードナンバーから「ミッキー・マウス・マーチ」や「さんぽ」といった子どもたちが楽しめる曲目までもジャズアレンジでお届けし、訪れた多くの親子連れはジャズの世界を楽しんでいました。

2月 25日 3月1日から7日は春の火災予防運動期間
特別消防訓練を実施



▲避難誘導、救出訓練後に行われた消防職員による一斉放水

イオンタウン菟野で春の火災予防運動に伴う特別消防訓練が実施され、従業員、消防職員など約80人が参加しました。これは防火に対する意識を高め、消防職員の火災防御技術の向上を図ることを目的にイオンタウン菟野内の店舗での火災を想定して実施したものです。訓練では従業員による初期消火や避難誘導のほか、消防職員による逃げ遅れ者の救出訓練が行われ、訓練の最後には消火器取り扱い訓練も実施されました。



3月 4日 早期通報と初期消火への尽力に感謝
消防協力者に感謝状を贈呈



▲左から諸岡さん、辻さん、西村さん、伊藤さん

田光地内で2月9日に発生した林野火災で早期通報と初期消火活動を行い、火災の被害軽減に尽力した伊藤由美子さん（四日市市）、西村まゆ美さん（田光）、辻親徳さん（田光）、諸岡勲さん（田光）に感謝状を贈呈しました。火災発生時は、晴天で林野のすぐ側で火災が発生し、通報が遅れば延焼により大規模火災となるおそれありましたが、迅速で的確な対応により大規模火災を防ぐことができました。

3月 7日 まずは1回戦の勝利を目指して
柔道で全国大会出場



▲全国大会でこれまで以上の結果を残すことを誓った萩さん（写真左）

重県高校新人大会の個人60規級で優勝し、全国高等学校柔道選手権大会に出場する萩颯太さん（川北、四日市中央工業高校1年）が町長を訪問しました。町長から日頃の練習について問われると、萩さんは「毎日のように父とトレーニングを行い、全国大会を目指して頑張ってきました。大会では自分のできる全てを出しきりたい」と答え、町長は「スポーツは自信があっても勝てるとは限らないですが、これまでの壁を超える成果を期待しています」と激励しました。

2月 27日 映画を通して人権について考える
人権映画祭を開催



▲映画上映前に行われた半井さんによる基調講演の様子

人権映画祭を町民センターで開催しました。第1部では、医師の小笠原登さんがハンセン病強制隔離政策から患者を守る姿を描いた「一人になる」を上映し、同映画の制作実行委員会の事務局長を務めた訓覇 浩さん（小島）による基調講演も行われました。第2部では拉致問題で家族と引き離された横田めぐみさんの半生を描いた「めぐみへの誓い」を上映し、同作を題材とした舞台に出演した女優の半井小絵さんによる基調講演も行われました。



▶講演を行う訓覇さん

3月 3日 地域に根差した15年間の活動が評価される
元気アップこものが表彰



▲表彰状を受け取った理事長の横井さん（写真左から2人目）

地域スポーツ推進優良団体として元気アップこものスポーツクラブが三重県から表彰を受けました。この表彰は、永年にわたり地域や職場のスポーツ推進に貢献していることが認められた団体に贈られるもので、表彰式では、団体を代表して理事長の横井一弘さん（江野）が出席し、表彰状を受け取りました。

2月 27日 最新車両を竹永分団に配備
竹永分団に新型ポンプ車



▲竹永分団に新たに配備された新型ポンプ車

消防団竹永分団に新型の消防ポンプ車が導入され、菟野町消防署で引き渡し式が行われました。竹永分団の車両は、21年ぶりに更新となり引き渡し式では、新しい消防ポンプ車の鍵が町長から服部卓美消防団長へ、さらに松岡武臣分団長へ引き渡されました。



▶新車両の取り扱いについて講習を受ける竹永分団員